

高圧ガス事故等調査報告書（喪失・盗難）

報告年月日	平成 年 月 日（ 曜日）	整理番号：	
報告書作成者		報告段階：中間（第 次）、確報	
事故の呼称			
発生年月日	平成 年 月 日（ 曜日）～平成 年 月 日（ 曜日）		
事故発生場所	所在地： 名 称： 電話 （ ）	法区分： 一般則、LP則、冷凍則、コンビ則 [認定事業所：有（認定施設、非認定施設） 無]	
連絡者氏名	所 属： 電話 （ ）	場 所： 1.石油精製 2.石油化学 3.一般化学 4. 冷凍事業所 5. 充てん所 6. 容器検査所 7.その他 a. 民家(居住中) b. 民家（空屋） c. 公民館等 d. その他（ ）	
販売店（事業者）	名 称： 所在地： 電話 （ ）		
規制対象別	1.製造事業所 2.冷凍事業所 3.充てん所 4.スタンド 5.販売所 6.貯蔵所 7.移動 8.消費先 9.特定高圧ガス消費者 10.容器検査所 11.その他（ ）		
事故発生区分	1.製造中 2.貯蔵中 3.移動中 4.消費中 5.その他（ ）		
事故発生原因	1. 盗難 2. 自然災害（a.台風 b.地震 c. その他（ ）） 3. その他（ ）		
ガスの種類及び名称 1. 可燃性ガス : 1. アセチレン 2. エチレン 3. 液化石油ガス 4. 塩化ビニル 5. 水 素 6. ブタン 7. プロパン 8. プロピレン 9. メタン 10. その他（ ） 2. 毒性ガス : 1. 亜硫酸ガス 2. 塩素 3. その他（ ） 3. 可燃性毒性ガス : 1. アンモニア 2. 一酸化炭素 3. クロルメチル 4. 酸化エチレン 5. 硝酸化水素 6. 硫化水素 7. その他（ ） 4. 支燃性ガス : 1. 空 気 2. 酸 素 3. その他（ ） 5. 不活性ガス : 1. アルゴン 2. 炭酸ガス 3. 窒素 4. ヘリウム 5. フルオロカーボン（可燃性ガス又は毒性ガスを除く。） 6. その他（ ） 6. そ の 他 : 1. 混合ガス（ ） 2. エアゾール（ ） 3. 特殊高圧ガス（ ） 4. その他（ ）			
設 備 概 要	1. 容器 2. 溶接・溶断機器 3. その他（ ）	ガスの名称 容器の容量 及び本数	ガス $\text{kg}(\text{m}^3) \times$ 本 ガス $\text{kg}(\text{m}^3) \times$ 本 ガス $\text{kg}(\text{m}^3) \times$ 本
容器の記号番号			
施錠の有無	1. 有 2. 無 3. 不明	容器交換の頻度	1. （ ）月に一度 2. 不明

事故の概要（事故に至る経緯を含む）	
官公庁で採った措置及び対策	事業所側で採った措置及び対策
法令違反の有無： 有 無 （条項： ） 内容：	
官公庁で出した通知文書、新聞等の写し、図面、写真及び所見等 所見： 別紙（ ） 別紙（ ）	

※記載にあたっては、別添「高圧ガス事故等調査報告書（喪失・盗難）記載要領」を参照のこと。